

頸嚢摘出術（水曜日手術）

患者さんパスシート（No.1）

| | |
|----|--|
| 氏名 | |
|----|--|

| | |
|--------|-------|
| 診療科名 | 耳鼻咽喉科 |
| 入院予定期間 | 年 月 日 |
| | 年 月 日 |

| | |
|------|---|
| 月日 | / |
| 経過 | 入院日（手術前日） |
| 達成目標 | <ul style="list-style-type: none"> ● 入院・手術・麻酔について理解しましょう ● 転倒予防について理解しましょう |
| 治療 | <ul style="list-style-type: none"> ● 主治医から診察がありますので、連絡がありましたら本館 8 階南病棟耳鼻科処置室へお越しください（医師より手術の話がありますので同席者の必要性は、入院時に病棟の看護師に問い合わせください） |
| 薬 | <ul style="list-style-type: none"> ● 自宅でお薬を内服されている方は、お薬手帳と一緒に 1～2 週間程度お持ちください ● 持参薬は全て看護師または薬剤師にて一度預かります ● 持参薬は薬剤師の確認が終了し医師から指示があり次第内服します（中止となる薬もありますのでその際は薬剤師または看護師より説明します） |
| 検査 | <ul style="list-style-type: none"> ● 体温・脈拍・血圧の測定があります ● 麻酔科の受診があります（時間は看護師よりお知らせします） |
| 観察 | <ul style="list-style-type: none"> ● 頸部の腫れについて看護師が観察を行います |
| 活動 | <ul style="list-style-type: none"> ● 病院の敷地内であれば自由に過ごしていただいて構いません（30 分以上部屋を開ける場合は看護師へお伝えください） ● 外出、外泊する場合は医師の許可、許可書が必要になります |
| 食事 | <ul style="list-style-type: none"> ● 病院食を召し上がってください ● 午前手術の場合：21 時以降禁飲食 ● 午後手術の場合：21 時以降禁食、手術当日 8 時以降禁水 |
| 清潔 | <ul style="list-style-type: none"> ● 入浴可能です（予約方法は病棟にて説明があります） ● 禁飲食後、うがいや洗面は可能です |
| 説明指導 | <ul style="list-style-type: none"> ● 入院中の生活、手術、治療計画について説明します ● 手術に必要な浴衣、バスタオル、T 字帯を揃えましょう ● 持参薬について説明します ● 転倒転落の注意点について説明します |

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

頸囊摘出術 患者さんパスシート (No.2)

| | | | | | |
|----|--|--------|-------|---|---|
| 氏名 | | 診療科名 | 耳鼻咽喉科 | | |
| | | 入院予定期間 | 年 | 月 | 日 |
| | | | 年 | 月 | 日 |

| | |
|------|---|
| 月日 | / |
| 経過 | 2日目(手術前) |
| 達成目標 | <ul style="list-style-type: none"> ● 手術について理解しましょう ● 内服薬を用法用量正しく内服しましょう ● 転倒予防について理解しましょう |
| 治療 | <ul style="list-style-type: none"> ● 毎日耳鼻咽喉科の診察がありますので本館 8 階南病棟耳鼻科処置室へお越しください *毎日朝9時からあります(土・日・祝日も含む) *手術日は診察がない場合があります(お声が掛かった方は診察を受けてください) ● 手術室へ向かう際、弾性ストッキングを履きます |
| 薬 | <ul style="list-style-type: none"> ● 持参薬の内容により手術前に内服する場合があります(看護師より説明があります) ● 手術開始時間が遅い場合は手術前から点滴を開始します |
| 検査 | <ul style="list-style-type: none"> ● 体温・脈拍・血圧の測定があります |
| 活動 | <ul style="list-style-type: none"> ● 特に制限はありません |
| 食事 | <ul style="list-style-type: none"> ● 禁飲食中です |
| 清潔 | <ul style="list-style-type: none"> ● 洗面、うがいは可能です ● 男性は髭を剃りましょう ● 女性は化粧をせずマニキュアは落としましょう |
| 説明指導 | <ul style="list-style-type: none"> ● 禁飲食について説明をします ● 手術時間が決まりましたら看護師よりお伝えします ● 手術室へは浴衣、下着、弾性ストッキングを着用し外せるものは全て外します ● 貴重品は御自身で管理するか付き添いの方に預けてください(医療者にて預かることはできません) ● 転倒転落の注意点について説明します |



このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。

なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2019年11月改定

頸嚢摘出術 患者さんパスシート (No.3)

| | | | | | |
|----|--|--------|-------|---|---|
| 氏名 | | 診療科名 | 耳鼻咽喉科 | | |
| | | 入院予定期間 | 年 | 月 | 日 |
| | | | 年 | 月 | 日 |

| | |
|------|---|
| 月日 | / |
| 経過 | 2日目(手術後) |
| 達成目標 | <ul style="list-style-type: none"> ● 安静度について理解しましょう ● 強い痛みや吐き気、呼吸困難、頸部の腫れについて理解しましょう |
| 治療 | <ul style="list-style-type: none"> ● 医師の終了指示があるまで酸素マスクを装着します ● 手術後ベッドサイドで医師の診察、手術についての説明があります(付き添いの方は説明が終了するまで病室でお待ちください) ● 歩行が可能になるまで弾性ストッキングは履いたままになります |
| 薬 | <ul style="list-style-type: none"> ● 手術後より点滴を開始します ● 持参薬は中止です |
| 検査 | <ul style="list-style-type: none"> ● 酸素終了まで1時間毎に体温・脈拍・血圧の測定があります |
| 観察 | <ul style="list-style-type: none"> ● 出血、痛み、頸部の腫れ、ドレーンの挿入状況、呼吸状況(呼吸状態、呼吸音、機械による身体の酸素濃度測定)について看護師が観察を行います |
| 排泄 | <ul style="list-style-type: none"> ● 安静中の排泄はベッド上で行います(場合によっては手術室より尿の管が入ってきます) |
| 活動 | <ul style="list-style-type: none"> ● 医師の指示により酸素吸入が終了するまでベッド上安静です ● 手術後初めて歩くときは看護師が付き添わせて頂きます ● 初回歩行に問題がなければ排泄時トイレまでは歩行して構いません(手術当日は排泄時以外ベッドにて安静にしてください) |
| 食事 | <ul style="list-style-type: none"> ● 手術後、当日は禁食です ● 飲水は酸素終了後より可能です |
| 清潔 | <ul style="list-style-type: none"> ● 入浴は行えません ● 安静中は看護師より洗面の準備をしますのでベッド上で行って下さい |
| 説明指導 | <ul style="list-style-type: none"> ● 手術後の生活・注意点について説明します ● 首にドレーン、腕に点滴ライン、場合によって手術中に尿の管が入って帰室するので抜けないように注意しましょう ● 強い痛みや吐き気、頸部の腫れ、呼吸困難の出現の症状が出現したら医師・看護師へお知らせください ● 歩行時ふらつきが自覚されましたら看護師が付き添いますのでナースコールにてお知らせ下さい ● 転倒転落の注意点について説明します |

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

頸嚢摘出術 患者さんパスシート (No.4)

| | | | | | |
|----|--|--------|-------|---|---|
| 氏名 | | 診療科名 | 耳鼻咽喉科 | | |
| | | 入院予定期間 | 年 | 月 | 日 |
| | | | 年 | 月 | 日 |

| | | |
|------|---|-----|
| 月日 | / | / |
| 経過 | 3日目 (手術翌日) | 4日目 |
| 達成目標 | <ul style="list-style-type: none"> ● 転倒予防について理解しましょう ● 強い痛みや吐き気、呼吸困難、頸部の腫れについて理解しましょう | |
| 治療 | <ul style="list-style-type: none"> ● 手術後、首に管が入ってきます (手術後 4 日目を目安に抜きます) ● 毎日耳鼻咽喉科の診察がありますので本館 8 階南病棟耳鼻科処置室へお越しください *毎日朝 9 時からあります (土・日・祝日も含む) ● 歩行が可能になりましたら弾性ストッキングを脱ぎます | |
| 薬 | <ul style="list-style-type: none"> ● 手術後から3日目まで点滴があります ● 鎮痛剤の内服が開始になります ● 抗凝固剤のお薬は医師が創部を確認し許可があり次第内服再開とします ● 持参薬は医師の指示により再開します | |
| 検査 | <ul style="list-style-type: none"> ● 体温・脈拍・血圧の測定があります | |
| 観察 | <ul style="list-style-type: none"> ● 出血、痛み、頸部の腫れ、ドレーンの挿入状況、呼吸状況 (呼吸状態、呼吸音、機械による身体の酸素濃度測定) について看護師が観察を行います | |
| 排泄 | <ul style="list-style-type: none"> ● 看護師より歩行許可がありましたら排泄時歩行して構いません | |
| 活動 | <ul style="list-style-type: none"> ● 手術後初めて歩くときは看護師が付き添わせて頂きます ● 歩行状態に問題がなければ制限はありません ● 病院の敷地内であれば自由に過ごしていただいて構いません (30 分以上部屋を開ける場合は看護師へお伝えください) | |
| 食事 | <ul style="list-style-type: none"> ● 基本的には病院食を召し上がるようにしてください ● 病院食以外のものを召し上がる時は医師の許可が必要です | |
| 清潔 | <ul style="list-style-type: none"> ● 首に管が入っている間は入浴ができません ● 看護師より身体を拭く温かいタオルをお渡します | |
| 説明指導 | <ul style="list-style-type: none"> ● 手術後の生活・注意点について説明します ● 強い痛みや吐き気、頸部の腫れ、呼吸困難の出現の症状が出現したら医師・看護師へお知らせください ● 首の管、点滴の管が抜けないように留意して生活しましょう ● 尿の管は歩行に問題がなければ抜きます ● 転倒転落の注意点について説明します | |

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

頸嚢摘出術 患者さんパスシート (No.5)

| | | | | | |
|----|--|--------|-------|---|---|
| 氏名 | | 診療科名 | 耳鼻咽喉科 | | |
| | | 入院予定期間 | 年 | 月 | 日 |
| | | | 年 | 月 | 日 |

| | | |
|------|---|-----|
| 月日 | / | / |
| 経過 | 5日目 | 6日目 |
| 達成目標 | <ul style="list-style-type: none"> ● 退院後の留意点について理解しましょう | |
| 治療 | <ul style="list-style-type: none"> ● 首に管が入っています（手術後 4 日目を目安に抜きます） ● 毎日耳鼻咽喉科の診察がありますので本館 8 階南病棟耳鼻科処置室へお越しください ● *毎日朝 9 時からあります（土・日・祝日も含む） | |
| 薬 | <ul style="list-style-type: none"> ● 鎮痛剤の内服を継続しましょう | |
| 検査 | <ul style="list-style-type: none"> ● 体温・脈拍・血圧の測定があります | |
| 観察 | <ul style="list-style-type: none"> ● 頸部の腫れ、創部の状態、痛みについて看護師が観察を行います | |
| 排泄 | <ul style="list-style-type: none"> ● 特に制限はありません | |
| 活動 | <ul style="list-style-type: none"> ● 病院の敷地内であれば自由に過ごしていただいて構いません（30 分以上部屋を開ける場合は看護師へお伝えください） | |
| 食事 | <ul style="list-style-type: none"> ● 基本的には病院食を召し上がるようにしてください ● 病院食以外のものを召し上がる時は医師の許可が必要です | |
| 清潔 | <ul style="list-style-type: none"> ● 首の管が抜けたら入浴やシャワー浴が可能となります | |
| 説明指導 | <ul style="list-style-type: none"> ● 強い痛みが見られましたら看護師へお知らせ下さい ● 転倒転落の注意点について説明します | |

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。

なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2019年11月改定

頸嚢摘出術 患者さんパスシート (No.6)

| | | | | | |
|----|--|--------|-------|---|---|
| 氏名 | | 診療科名 | 耳鼻咽喉科 | | |
| | | 入院予定期間 | 年 | 月 | 日 |
| | | | 年 | 月 | 日 |

| | |
|------|--|
| 月日 | / |
| 経過 | 7日目(退院日) |
| 達成目標 | <ul style="list-style-type: none"> ● 退院後の留意点について理解しましょう |
| 治療 | <ul style="list-style-type: none"> ● 毎日耳鼻咽喉科の診察がありますので本館 8 階南病棟耳鼻科処置室へお越しください ● *毎日朝 9 時からあります(土・日・祝日も含む) |
| 薬 | <ul style="list-style-type: none"> ● 鎮痛剤をご希望の方は早めに看護師にお知らせください ● 入院後中止となった内服薬に関しては退院時に再開時期を看護師にお問い合わせください |
| 検査 | <ul style="list-style-type: none"> ● 体温・脈拍・血圧の測定があります |
| 観察 | <ul style="list-style-type: none"> ● 頸部の腫れ、創部の状態、痛みについて看護師が観察を行います |
| 排泄 | <ul style="list-style-type: none"> ● 制限はありません |
| 活動 | <ul style="list-style-type: none"> ● 退院手続きが終わるまで病院の敷地内であれば自由に過ごしていただいて構いません(30分以上部屋を開ける場合は看護師へお伝えください) |
| 食事 | <ul style="list-style-type: none"> ● 制限はありません |
| 清潔 | <ul style="list-style-type: none"> ● 制限はありません |
| 説明指導 | <ul style="list-style-type: none"> ● 強い痛みがありましたら看護師へお知らせ下さい ● 退院後の生活について「患者さんパスシート 退院後の生活について」に沿って説明します ● 退院後の生活についてご不明点や不安点を確認します ● 保険などの書類は退院日に「本館 1 階 中央受付 A」に提出してください(ただし日曜祝日は受付できません) |

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

頸嚢摘出術 退院後の生活について

| | |
|----------|--|
| 食事 | <ul style="list-style-type: none"> ● 食事の制限はありません ● アルコールやタバコは控えましょう |
| 内服 | <ul style="list-style-type: none"> ● 鎮痛剤は種類により内服方法が異なります、用法用量を守り正しく内服しましょう（方法は看護師または薬剤師より説明があります） |
| 症状 | <ul style="list-style-type: none"> ● 強い痛みがありましたらすぐに病院へ連絡するか受診しましょう |
| 感染予防 | <ul style="list-style-type: none"> ● 汚れた手で傷口に触れないようにしましょう ● 汗をかいた場合は押さえ拭きをするように拭きましょう |
| 入浴 | <ul style="list-style-type: none"> ● 傷口はタオルや手で強くこすらないよう注意しましょう ● 入浴の際、傷口をよく泡立てた石鹸で優しく洗いましょう |
| 運動 | <ul style="list-style-type: none"> ● 無理のない程度に行って構いません |
| 旅行 外出 | <ul style="list-style-type: none"> ● 旅行は次回外来日までは控えましょう（外来日にいつから旅行に行ってもいいか医師へ問い合わせください） |
| 注意事項 | <ul style="list-style-type: none"> ● 症状が悪化した場合は病院へ連絡するか受診しましょう ● 傷口の観察を一日一回は行いましょう ● 傷口の赤みが増した、腫れている、熱っぽい、液が滲み出してきているといった症状が出現した場合は病院へ連絡するか受診しましょう ● 傷口に強い刺激を与えないよう生活しましょう |



日本医科大学付属病院 代表番号 03-3822-2131

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2019年11月改定